



《将来に向けた取組方針》

● パナソニック環境ビジョン2050

当社は「より良くらし」と「持続可能な地球環境」の両立に向けて、クリーンなエネルギーでより良く快適にくらせる社会を目指しており、生物多様性保全については、事業へ落とし込んだ、①土地利用 ②調達 ③商品の3つを重点分野として推進する。

	具体的取組み事例	学んだこと・成果
① 土地 利用	地域・行政と連携した事業場緑地管理と環境教育（2010年～）	事業場緑地による地域・行政との連携による生物多様性保全
② 調 達	木材グリーン調達の実施（2010年～）	原材料調達リスク管理・2014年より非合法木材調達ゼロを達成
③ 商 品	船舶 バラスト水処理システムの開発（2014年～）	バラスト水による海の生態系への影響を削減するシステムを開発し、IMOの基本承認（G9BA）*1を取得。
④ 他	MSC*2及びASC認証*3取得のサステナブル・シーフードを社員食堂に導入（2018年～）	SDGs14と社員の生物多様性主流化の促進に貢献。2020年2月時点で36拠点に導入、他社へも拡大中。

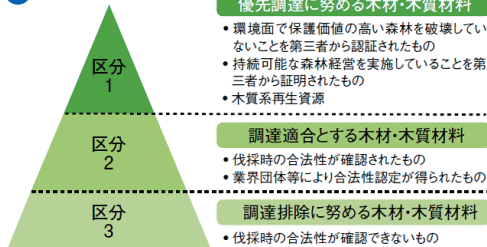
*1 IMOの基本承認（G9BA）：国際海事機関によるバラスト水処理技術の承認。*2 MSC認証：海洋管理協議会による持続可能な漁業による水産物の認定。

*3 ASC認証：水産養殖管理協会による持続可能な養殖による水産物の認定。

1



2



4



《今後の課題》

持続可能な原材料調達
(木材・紙のFSC認証の推進)